

MC 探究II 東京研修企業プレゼン、中間発表会が行われました

7月16日(金)6,7限に2学年、MC探究II「東京研修企業プレゼン」中間発表会が行われました。中間発表会では、「企業や社会における解決したい課題をどう設定しているか」、「それに向けてどのように取り組むか」を中心に、提案テーマの背景や、テーマに基づいて取り組んだアクションプランと成果について発表しました。また、SDGs(持続可能な開発目標)、身の回りの人的資源、物的資源を考慮してこれからの活動を計画しました。今後、提案書を作成し、企業に提出する予定です。



課題解決に向けての取り組みを提案

支援していただく企業一覧

大日本印刷株式会社	信越化学工業株式会社	株式会社朝日新聞社
株式会社みずほフィナンシャルグループ	株式会社東芝	横浜ゴム株式会社
野村ホールディングス株式会社	富士通株式会社	株式会社日立製作所
住友生命保険相互会社	大成建設株式会社	株式会社ベネッセコーポレーション
日本ケミコン株式会社	株式会社ぐるなび	パナソニック株式会社
日本電気株式会社 (NEC)	キヤノン株式会社	株式会社テラスカイ
シティユーワ法律事務所	石油資源開発株式会社 (JAPEX)	

上越サイエンススタディー 「発酵と酵素とこうじ菌」講演会が行われました



こうじ菌のサンプルを観察

7月15日(木)、地域の自然や産業を発見し、科学史、科学倫理、科学の有効性について多面的に学ぶことを目的として、上越サイエンススタディーが行われました。1学年を対象として、5,6限に上越教育大学大学院教授 光永伸一郎先生から「発酵と酵素とこうじ菌」という演題でご講演いただきました。「発酵のまち上越」の味噌やアミラーゼ、プロテアーゼ、発酵と微生物、こうじ菌などについてご説明いただきました。仙台味噌と上越味噌、関西の白味噌の違いを教えてください、米こうじと大豆の割合が色や甘味、旨味を決めることをご説明いただきました。良い味噌のあるところに良い武将ありというお話や、上杉謙信についてのご考察、本校卒業生 川端誠先生の落語「そば清」など、発酵に関する様々なお話をご紹介いただきました。また、サンプルをたくさんご持参いただき、においを嗅いだ生徒からは歓声が沸いていました。上越と発酵の関わりを多面的に教えていただきました。光永先生、ありがとうございました。